



広報

はにゅう

今年市制施行55周年!



2009年(平成21年)

7

No. 669

羽生の身近な自然

主な内容

- P 2 自治基本条例策定に向けての取り組み
住民基本台帳の閲覧状況のお知らせ
- P 3 市長偶感
小中学生ふるさとの詩を募集
市のホームページをリニューアル
結婚相談をご利用ください
- P 4 市民レポーター
市制施行55周年記念式典のお知らせ
チャレンジショップ出店者を募集
- P 5 成人歯科健診のお知らせ
市職員採用試験のお知らせ

体は黒く、顔の先が黄色く目立つ。腹は茶色と黄色の斑紋になっている小型のアシナガバチ。

平地から低山地で普通に見られる。4月ごろから小さな巣(写真)を作り、徐々に10cmほどの横長の巣になる。働きバチは青虫などを巣に運ぶ。女王バチだけが越冬し春を待つ。

市内では、開けた場所の背の高い草の茎や低木の枝などで巣を見かける。(羽生の自然を楽しむ会)



コアシナガバチ(スズメバチ科)

きれいな環境は 私たちの手で!



羽生ふじ高等学園では定期的に環境整備活動を実施しています。6月2日(火)には、通学で利用している羽生駅から同校まで約2キロある通りの両側のゴミ拾いや植え込みの草取りなどを、生徒と先生が一緒に行いました。初夏の日差しの中、額に汗して取り組んでいる姿に感心した市民からは、生徒たちを応援する声がかけていました。



人口と世帯数(7月1日現在)

人口	57,337人	(+ 12)
男	28,639人	(+ 13)
女	28,698人	(- 1)
世帯数	21,006世帯	(+ 15)
出生(6月中)	39人	
死亡(")	42人	